

品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 真野 孝次
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号



| | | |
|----------------------|--|--|
| 試験名称 | 木造建築用接合金物を使用した接合部の引張試験 | |
| 依頼者 | 名称：株式会社 栗山百造 所在地：新潟県三条市井戸場 84-9 | |
| 試験体 (依頼者 提出資料) | 試験体記号 | 主な構成材 (mm) |
| | KW | <p>1. 接合金物 名称：木造建築用柱-横架材仕口金物 用途：柱-土台を除く横架材接合部及び 横架材-横架材接合部に使用する金物 寸法：アンカーボルト；六角ボルト，径 16，長さ 210 ホールダウン金物； クリホールダウンⅢ KHDⅢ-30・35， 195×40×48，厚さ 3.2 及び 4.5 あと施工クリホールダウン座金 KW；19×70×104</p> <p>2. 接合具 木ねじ（小梁側）：クリスパイラルビス，径 7×65，8 本使用 木ねじ（大梁側）：クリ六角頭ビス，径 7×120，7 本使用</p> <p>3. 使用軸組 小梁：樹種；すぎ，寸法；105×105×700 大梁：樹種；すぎ，寸法；105×150×1000</p> <p>4. 試験体数 6 体</p> |
| | 参照：図 1～図 3（試験体） 表 1（含水率及び密度） | |
| 試験方法 | 木造軸組工法住宅の許容応力度設計①（2017年版）（企画発行：公益財団法人日本住宅・木材技術センター）の 4 章「試験方法と評価方法」に準じて行った。試験方法を図 4 に示す。 | |
| 試験結果 | 短期基準引張耐力 P_{ot} (kN) | 耐力算定のための基礎資料：表 2 荷重-変位曲線：図 5 及び図 6 破壊状況：写真 1～写真 6 |
| | 38.1 | |
| 試験期間 | 2025年 2月17日 | |
| 担当者 | 構造グループ 統括リーダー 上山 耕平 庄 司 秀雄 直井 聡人（主担当） | |
| 試験場所 | 株式会社 栗山百造（新潟県三条市井戸場 84-9） | |